

八幡平市商工会報

第72号(平成30年12月)

発行年月日 平成30年12月5日
編集・発行 八幡平市商工会
発行責任者 会長 高橋富一
〒028-7111
八幡平市大更 35-63-85
電話 0195-76-2040
FAX 0195-76-2145

《大更駅前商店街再編対策事業》

大更商店街未来を創る会 ~コンテナハウス視察研修~

大更商店街未来を創る会では、再開発用地内の活性化を図るため、コンテナハウスの可能性を検証すべく、9月25日(火)~26日(水)視察研修を実施しました。

大更駅前再開発の計画の進行が遅延する中で、大更に出店したいという意欲ある事業者の機運を損なわないよう、コンテナハウスやキッチンカーを利用したチャレンジショップ事業を当市に提案しております。

視察内容としては、仙台の楽天スタジアムのパーク内にあるコンテナショップや東京代々木の空きスペースを活用した「代々木VILLAGE」などを視察した他、楽天スタジアムのコンテナハウスを施工した群馬県前橋市にある業者から、建設費用や工期など具体的な説明を受けました。特にも、埼玉県深谷市にある「深谷BASE」では、施設を管理する深谷市役所の担当者と対談、市長の強いリーダーシップのもと事業が急ピッチで行われたことを聞くなど、参加者のイメージを醸成する好事例でありました。



群馬県前橋市「株式会社TSUTSUMI」



埼玉県深谷市「深谷BASE」

ぶらっと一日体験工房まつりバスツアーの開催

9月30日(日)に荒屋新町地区を会場に「ぶらっと一日体験工房10周年」を記念して、体験工房バスツアーを開催しました。めんこいTVの協力により、今回で3度目となる滝澤悠稀アナウンサーが同行し、27名の参加者らが、安代の観光、体験、食事を楽しんでいただきました。

また、同日は、北館製麺の新そば祭りや麴屋もとみや・味噌茶屋の創業5周年秋祭りが開催され、荒屋新町地区は観光客と地元の方々とで賑やかなまつりとなりました。



ノグレットの店内 滝澤アナ



みそ盛り体験をする参加者



くるみ味噌付けたんぼ作りの体験をする参加者

第3回理事会を開催

10月23日（火）、商工会館において第3回理事会を開催しました。

市に対する平成31年度補助金要望、市及び市議会との懇談会開催、新春講演会・従業員表彰・新年交賀会開催計画など5議題について審議され、全議題とも可決承認されました。

市への補助金要望では、商工振興対策予算の拡充強化をはじめ10項目について要望することとしました。担い手育成、人財の確保・定着、事業承継等の強化、小規模企業振興条例の制定、販路開拓など地域商工業の育成支援、商店街活性化事業への補助などを要望項目としています。

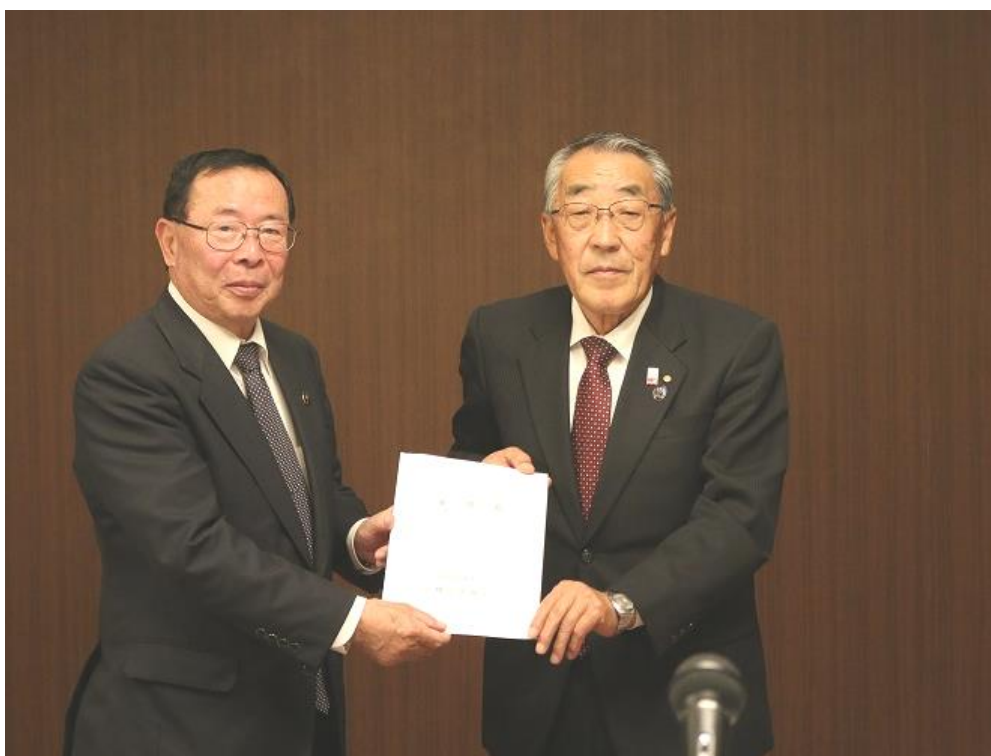
市との懇談会開催 ～田村市長に要望～

市との懇談会を11月5日（月）、ACTIVE RESORTS 岩手八幡平で開催しました。懇談会には、市から田村市長、岡田副市長、小山田商工観光課長、多田商工観光課長補佐の幹部が、商工会からは高橋会長、橋本副会長はじめ理事が出席しました。

懇談に先立ち、商工会を代表して高橋会長から平成31年度市補助金要望を中心とする地域商工業振興に関する要望書を田村市長に手渡し、その概要を説明しました。

要望では、現下の厳しい地域経済を乗り切るために、行政による幅広い支援が必要不可欠とし、10項目にわたる商工業振興対策予算の拡充強化や担い手育成、人財の確保・定着支援、商店街活性化支援の強化のほか、小規模企業振興条例の制定などを要望しました。

要望に対し、青年部が計画している職業体験学習・人財育成事業に期待する。事業を通して地元で働く若者の交流が図られ、その縁で友人や結婚相手が見つかる良い機会になればいい。また、大更駅前に新規出店を促進するためのコンテナハウスやキッチンカーの貸与事業は良い提案と思う。引き続き大更駅前の賑わい創出に繋がる商工会の取り組みに期待していると市長からコメントがありました。



市長に要望書を手渡しする高橋会長

市議会との懇談会開催

～活発な意見交換を行う～

市議会全議員と商工会役員との懇談会を11月29日（木）、いこいの村岩手で行いました。

懇談会には、議会から工藤剛議長、小野寺昭一副議長はじめ16人の議員、商工会からは高橋会長、橋本副会長を含む17人の役員が出席しました。

懇談に先立ち、高橋会長から工藤議長に平成31年度商工業振興に関する要望書を手渡し、内容の説明をしました。懇談では「子供のうちから地元企業を知ることが大切。職業体験学習や市内企業で働いている若者同士の交流を通して地元就職の促進・定着率を高めていかなければならない。また、大更駅前開発に関しては大更らしいまちづくりを期待している。知恵を絞って賑わいを創って欲しい」など地域経済の活性化に関して活発な意見交換が行われました。

最後に工藤議長は「議会としても大更駅前開発の重要性を理解しているので、市当局への働きかけをしっかりと行っていきたい。また、青年部が計画している“担い手育成、人財の確保・定着支援事業”についても八幡平市の産業振興を図る上で重要な事業なので期待している」と懇談会を総括しました。



工藤議長に要望書を手渡す高橋会長

◇「新春講演会・永年勤続優良従業員表彰・新年交賀会」◇

恒例の商工会主催の新春講演会、優良従業員等表彰、新年交賀会を平成31年1月11日（金）午後3時から八幡平ハイツにおいて開催します。多くの会員皆様の参加をお待ちしています。

なお、新年交賀会・講演会への参加申込みについては別紙チラシをご覧ください。

○新春講演会（午後3時～4時30分）

演題 「いなかビジネス教えちやる ～地域資源を発掘し見極める～」

講師 ㈱四万十ドラマ 代表取締役 畦地履正 氏

《 伴走型小規模事業者支援推進事業 》

八幡平の食や工芸の販路拡大の可能性を拓ける事業として、11月25日（日）に八幡平マウンテンホテルを会場に「八幡平の食の交流会」を開催しました。一部の食の商談会では、市内15社が出展し、市内や盛岡から参加した飲食店に商品を紹介し、今後の商品作りとなるアイデアを出し合うなど事業者間で交流を深めました。また、東京・銀座でフランス料理店を営むラフィナージュのオーナーシェフが、八幡平の食材活用セミナーを開催し、八幡平の食材の素晴らしさを伝えました。



講師：高良康之シェフ

商談会後は、八幡平リゾートホテルが「食の晩餐会」を開催し、約100人が八幡平サーモンや八幡平牛、杜仲茶ポーク、八幡平マッシュルーム、安比まいたけなど多くの食材を使い、19品を提供しました。参加者の多くは、八幡平の食材の美味しさや一流シェフが作る料理に満足していました。

翌日は、高良シェフが経営するラフィナージュスタッフやロレオール伊藤シェフ、ロカレーアーシャの駒場シェフらと八幡平の生産者を巡り、生産現場を視察し、商談に繋がる可能性を高めました。



八幡平サーモンのミキユイ



八幡平牛モモ肉のロースト

新会員のお知らせ

下記の理事会において、2事業所が承認され入会致しました。

理事会開催日	地区	事業所名	業種
平成30年10月23日	西根	遠藤塗装断熱	建設業
	西根	HAIR&SPA HEARTS	理美容業

🍷 年末調整個別指導会を開催します！ 🍷

個別指導会の日程等、詳しくは同封の『平成30年分年末調整個別指導会のお知らせ』をご覧ください。